

平成30年度大磯町教育委員会第6回定例会議事録

1. 日 時 平成30年9月20日（木）
開会時間 午前9時30分
閉会時間 午前10時00分
2. 場 所 大磯町役場4階 第1会議室
3. 出席者 野 島 健 二 教育長
長 嶋 徹 教育長職務代理者
青 山 啓 子 委員
曾 田 成 則 委員
トーリー 二葉 委員
仲手川 孝 教育部長
宮 代 千 秋 学校教育課長
山 口 友紀子 学校教育課副課長
瀬 戸 克 彦 子育て支援課長
波多野 昭 雄 生涯学習課長
國 見 徹 生涯学習課郷土資料館長
佐 藤 聡 生涯学習課図書館長
秋 本 篤 史 （書記）学校教育課教育総務係長
4. 欠席者 なし
5. 傍聴者 なし
6. 付議事項
議案第13号 大磯町社会教育委員の委嘱について
7. 報告事項
報告事項第1号 中学校部活動夏の大会結果について
報告事項第2号 教育委員会関連事業の実施及び結果報告について
8. その他

（開 会）

教育長） それでは、ただいまから、平成30年度大磯町教育委員会第6回定例会を開催いたします。

本日の会議の内容ですが、付議事項が1件、報告事項2件でございます。

本日は5名全員、出席しておりますので、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第14条第3項の規定により、定例会は成立いたしました。

現在、傍聴を希望される方が見えておりませんが、希望者が見えたら、大磯町教育委員会会議規則第12条及び第17条の規定により傍聴を許可したいと思います。

(平成30年度第5回定例会議事録の承認)

教育長) 「平成30年度第5回定例会議事録」は、1ページから12ページに記載のとおりでよろしいでしょうか。

各委員) 異議なし。

教育長) 異議なしの声がありましたので、「平成30年度第5回定例会議事録」については、ご承認いただいたものとします。

教育長報告

教育長) それでは、8月定例会開催後の平成30年8月23日から本日までの教育委員会諸行事等について報告させていただきます。

7月14日から9月2日まで、考古、歴史、民俗、自然の4分野が連携し、大磯の動植物や生態系との人々の営みとの関係について、高麗山と照ヶ崎を例として紹介していく企画展として、郷土資料館『開館30周年記念企画展』第二弾として、「OISO～(海+山)×人～」を開催しました。

詳細につきましては、後ほど事務局からご報告いたします。

9月3日より第3回9月大磯町議会が開催されています。詳しくは次回の教育委員会定例会でご報告いたします。また、同日、学校・幼稚園では2学期が始まり、全ての学校・園で、かながわシェイクアウト訓練を実施しました。

9月8日及び14日は、それぞれ国府小学校、大磯小学校で授業参観、そして、9月15日及び17日は、それぞれ大磯中学校、国府中学校で授業参観が行われました。

その他の諸行事につきましては執行状況表のとおりです。

なお、今後の予定につきましては、執行予定表をご参照ください。

また、8月定例会から本日までの間に、教育長に委任された事務で重要なものに関する事、専決した事項に関する事についての報告はございません。

本日の報告は、以上でございます。

議案第13号 大磯町社会教育委員の委嘱について

生涯学習課長) 議案第13号 大磯町社会教育委員の委嘱について、補足説明をさせていただきます。説明資料の1ページをご覧ください。

大磯町社会教育委員は、「大磯町社会教育委員に関する条例」に基づき、2年の任期で委嘱しています。今回、9月30日をもって、現委員の任期が満了となることから、新たに委員を委嘱するため、教育委員会の承認を求めるものでございます。

議案第13号及び説明資料の2ページをご覧ください。

今回、提案させていただいた委員の方々は、名簿の選出区分欄にありますように、学校教育の関係者1名、社会教育の関係者5名、家庭教育の向上に資する活動を行う者2名、学識経験のある者2名としております。

はじめに、伊藤晴江氏は、大磯町社会教育委員に関する条例第2条第1号の規定による学校教育の関係者といたしまして、大磯町立校長会よりご推薦をいただいたものでございます。

次に、同条第2号の社会教育の関係者といたしまして、櫻田憲一氏は大磯町体育協会から、簗島肇氏は大磯町老人クラブ連合会から、上野広子氏は大磯町青少年指導員連絡協議会から、萩原まさみ氏はガールスカウト神奈川県第95団からそれぞれご推薦をいただいたものでございます。

また、添田栄氏につきましては、公募町民としてお願いをするものでございます。

次に、同条第3号の家庭教育の向上に資する活動を行う者として、及川陸子氏は大磯町立PTA連絡協議会から、尾西都氏は大磯町子ども会育成団体連絡協議会からそれぞれご推薦をいただいたものでございます。

次に、同条第4号の学識経験のある者として、元学校長である池田伊三郎氏及び鈴木敦子氏にお願いするものでございます。

説明資料の3ページは、社会教育委員の設置、委嘱の基準等に関する法令の抜粋でございます。

また、4ページは、今回の改選前における社会教育委員の名簿でございます。

現在委嘱している委員数は11名でございますが、新たに委嘱する委員数につきましては、公募町民が1名であったことから10名と、1名減となります。

任期である平成32年9月末までは、この10名の方に社会教育委員をお願いしたいと考えております。以上、ご審議のほどよろしくお願いいたします。

質疑応答) なし

教育長) 質疑を打ち切ります。討論を省略し採決に入ります。議案第13号について、原案どおり、ご異議ありませんでしょうか。

各委員) 異議なし。

教育長) 異議なしの声がありましたので、議案第13号「大磯町社会教育委員の委嘱について」は、原案どおりご承認いただいたものとします。

報告事項第1号 中学校部活動夏の大会結果について

学校教育課副課長) 報告事項第1号、中学校部活動夏の大会結果についてご報告申し上げます。

今年も、どの部活動も日頃からの練習の成果を発揮し、ベストを尽くしました。

それでは、資料に沿って、県大会以上の結果について報告いたします。資料表紙をめくっていただき、まず大磯中学校、次のページが国府中学校、それぞれ上の表が団体の部、下の表が個人の部となっています。

初めに大磯中学校柔道部です。県大会の団体戦では5位、そして個人でも90kg 越級で3年生男子が準優勝、55kg 級でも3年生男子が5位、女子も1年生が個人で3位となっております。90kg 越級の男子は、関東大会にすすみ、ベスト16に入りました。

次にソフトテニスです。男子は県大会で3位、関東大会にすすみ。ベスト16に入りました。個人でも2ペアが県大会にすすんでおります。

女子の個人も健闘し、1ペアは県でベスト32、もう1ペアはベスト8、5位に入り関東大会に出場、関東大会でもベスト32に入りました。

また卓球でも個人で県大会に1名、3年生男子が出場しております。

それから新体操で3年生女子1名も県大会に出場しました。

最後に水泳ですが、1年生女子が県の200m自由形で第6位、関東大会に出場し17位に入っております。

大磯中学校の吹奏楽部は、県の吹奏楽コンクールで銀賞に入りました。

また、演劇部も平塚市中学校演劇発表会で研究会長賞を受賞し、12月に県に出場する予定でございます。大磯中学校につきましては以上です。

次に、おめくり頂きまして資料、国府中学校のほうです。すみません、一箇所訂正させていただきまして、団体の表の一番下、西湘吹奏楽コンクールで金賞に入った吹奏楽部の県大会(12月出場予定)というのは入力の際の誤りだったので、消していただけますようお願いいたします。大変申し訳ございませんでした。

まずソフトテニスの女子ですが、団体戦は県大会で優勝し、関東大会に出場しております。個人でも県で女子1ペアがベスト16に入り、代表決定戦を勝ち上がり、関東大会にすすむという快挙がありました。このペアは関東大会でも健闘し、2回戦まで出場しております。

卓球でも、女子団体が県で5位に入り、関東大会に出場しております。個人のほうでも女子4名が県大会に出て2回戦まで出場しております。男子の個人でも1名が県大会に出場しました。

陸上競技ですが、これから10月の県大会に女子が1名200mで、男子も1名が1500mで出場する予定です。

県・関東へのお出場報告は以上になりますが、生徒の努力の積みあげを称えるとともに、指導に当たってきた顧問の教員、地域指導者の皆さん、保護者の皆さんの支援、協力によって得られた結果であると考えています。

中学校部活動、夏の大会結果の報告は以上です。

質疑応答)

青山委員)このように各大会で結果を出した報告をいただくと、副課長のご報告のとおり、子どもたちが日々練習に汗を流したこと、先生たちが熱心に指導して下さったこと、また地域の方々の指導もあったと思いますし、バックアップする保護者の方たちのご苦勞があったかと思うのですけれども、やはりそれに深く感謝したいと思っております。

報告事項第2号 教育委員会関連事業の実施及び結果報告について

生涯学習課長) 「第65回おおいそ文化祭の開催について」説明をいたします。説明資料の1ページをご覧ください。

本年、65回目を迎えます「おおいそ文化祭」は、10月8日(月・祝)から11月4日(日)までの期間内におきまして、町内各会場で開催をいたします。

主催は第65回おおいそ文化祭運営委員会、および町と町教育委員会でございます。共催は大磯町区長連絡協議会、さらに大磯町文化団体連盟のご協力をいただいております。

大まかなスケジュールとしましては、10月13日(土)の午前9時30分から、生涯学習館におきましてオープニングセレモニーを開催いたします。続いて同所では、13日(土)、14日(日)の2日間にわたり参加団体による発表、展示が行なわれます。

図書館と保健センター、郷土資料館では、2日間にわたり、参加団体による展示が行われます。

県立大磯城山公園内の城山庵では、大磯町茶道協会によるお茶会が14(日)に開催されます。

国府支所では、大磯囲碁クラブによる囲碁大会が13日(土)に開催されることになっております。

また、郷土資料館を会場に、26日(金)から28日(日)の3日間、サークルや団体に属していない個人を対象とした「おおいそ美術展」を開催いたします。

期間中は、地区の主催による文化祭が、10月21日(日)から11月3日(土・祝)までの間、各地区会場にて行なわれます。

なお、昨年と同様、多くの方々に、できるだけ会場を巡って参観していただくことを目的とした、スタンプラリーの開催も例年と同様に予定しております。

周知方法としては、町広報10月号のほか、10月号広報とともに全戸配布するプログラム、ポスター、ホームページなどを媒体として周知してまいります。

図書館長) 続いて説明資料2ページをご覧ください。

おはなしボランティア養成講座1「おはなしの楽しさを子どもたちに」の開催結果について報告いたします。

この事業は、おはなしボランティアとして活動を希望される方、またはおはなしボランティアとして活動経験の浅い方を対象に、受講者がおはなし、ストーリーテリング及び実演の基礎知識を身につけることを目的として実施したものです。

日程は、9月14日金曜日、午前10時～12時。場所は、大磯町立図書館2階大会議室で行いました。

講師は、伊藤明美氏にお願いいたしました。

参加人数は、28人でした。

主な感想としては、魅力的なストーリーテリングをたくさん聞いて良かった。耳で聞くことの大切さがわかった。おはなしに対しての子どもの関心と喜びを知ることができた。などがあげられました。

次に説明資料3ページをご覧ください。明治150年記念図書館映画会の開催についてでございます。

この事業は、明治150年記念及び図書館の集会活動事業の一環として、明治時代を舞台としたドラマ作品等を上映することにより、図書館をより親しみやすい身近なものとするとともに、住民の生涯学習の一助とするために実施するものです。

日時及び上映作品につきましては9月22日土曜日、午後1時30分～2時30分「タイムスコープハンター」全2話、9月23日日曜日、午後1時30分～4時15分「鹿鳴館」、9月24日月曜日・祝日、午後1時30分～3時55分、「夏目漱石の妻 1」となります。

場所は、図書館本館2階大会議室です。

周知は、ちらし、ポスター、広報9月号（8月28日発行）、図書館ホームページ、タウンニュース、湘南ジャーナルで行います。

続きまして説明資料4ページをご覧ください。

明治150年記念教養講座「伊藤博文の邸宅—大磯本邸滄浪閣と金沢別邸を中心に—」の開催についてでございます。

この事業は、明治150年記念及び図書館の集会活動事業の一環として、広く学習の場を提供することにより、図書館をより親しみやすい身近なものとするとともに、住民の生涯学習の一助とするため実施するものです。

日時は、平成30年10月21日日曜日、午後1時30分～3時、場所は、図書館本館2階大会議室です。

内容は、滄浪閣を始め、伊藤博文が県内に構えた邸宅の成り立ちや特徴についての講義を行います。

講師は、水沼淑子氏にお願いしております。水沼氏は関東学院大学人間共生学部教授。明治記念大磯邸園に関する基本計画検討委員会委員、旧吉田茂邸再建プロジェクト委員アドバイザーでもあります。『大磯町史研究15』他での執筆がございます。

周知は、ちらし、ポスター、広報10月号、図書館ホームページ、タウンニュース、湘南ジャーナルで行います。

説明資料2ページについて補足いたします。委員の皆さんに配布しております資料には、実施時期の関係で参加人数が記載されておられません。先ほど説明いたしましたとおり、参加人数は28人でございます。

郷土資料館長）郷土資料館開館30周年記念企画展「O I S O～（海＋山）×人」の実施結果についてご説明いたします。資料5、6ページにありますように、郷土資料館平成30年度の第2回企画展として7月14日から9月2日まで開催いたしました。今回の企画展は考古・歴史・民俗・自然の4分野が連携し、高麗山・照ヶ崎の2つのテーマに基づく内容で展示を構成しました。会期中の入館者は2,663人です。

続きまして、明治150年記念企画展「明治の功労者 湘南社の活動と近代地方行政」の開催についてご説明いたします。資料7、8ページにありますように、明治150年事業の一つであり、郷土資料館平成30年度企画展第3回企画展として平成30年10月13日から12月9日の間、開催いたします。

展示の趣旨は、大磯で誕生した自由民権結社である湘南社を題材として、大磯とその周辺地域の自由民権運動を湘南社の活動を切り口に紹介し、近代化された地方行政を考察するものです。

展示内容は、「湘南社と大磯」「湘南社参加者のその後」「近代地方行政の始まり」三つのテーマで構成いたします。

質疑応答) なし

(その他)

教育部長) 中学校給食の検討会につきまして、現在の経過報告をさせていただきます。現在検討会の設立に向けた要綱、設置要綱の決裁中であり、決裁後、告示する予定でございます。メンバーについては副町長が座長になります。小・中学校の校長4名、小・中学校のPTA会長が4名、あと食育担当の代表者1名、これに予算を総括する政策総務部長が1名、食育関係で町民福祉部長が1名、さらに建築関係で都市建設部長が1名、あと私、教育部長ということで、町職員4名が入るといふことで、立ちあげる方向で進めております。

これに先立ちまして、既に各者にはこの検討会の設立趣旨については、個別にご説明申し上げているところでございます。

また9月28日に、準備会という形で全委員にお集まりいただきまして、ここに至るまでの経過について、準備会を利用しておさらいをしようと考えております。

そして調査委託の中間報告が出てから、正式に第1回の会議を10月10日に開催予定で日程調整を進めているところでございます。中間報告書を基に具体的な話し合いに入っていくそのような内容ですすめておりますので、よろしくお願いたしたいと思っております。

教育長) 中学校給食の日程について、検討会のメンバーについてお話がありましたけれども、何かございますでしょうか。

青山委員) 中間報告書とともに、10月10日に第1回検討会という話であったのですが、教育委員に対してどのような中間報告が出たかという内容について、何か報告いただけるのでしょうか。

教育部長) 情報は全て、検討会だけでなく、準備会の内容をふくめて教育委員さんにはご報告申し上げます。よろしくお願いたします。

教育長) では、次回の会議について事務局から報告をお願いいたします。

事務局) 次回の教育委員会定例会は、10月18日、木曜日、午前9時30分から、大磯町役場本庁舎4階第1会議室で開催予定です。10月は、午後からの訪問はございません。

教育長) それでは、以上をもちまして、平成30年度大磯町教育委員会第6回定例会を閉会いたします。お忙しい中、ご審議いただきまして、ありがとうございました。お疲れ様でした。

(閉会)

会議の経過を記載し、その相違ないことを証しここに署名する。

平成30年10月18日

教 育 長 _____

教育長職務代理者 _____

委 員 _____

委 員 _____

委 員 _____